

温泉の利用状況について

泉 質： 単純温泉（低張生 弱アルカリ性 高温泉）

温泉成分の特徴： 入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 46℃ 88ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H24.11.30）

浴槽の種類とその状況： 内湯、露天風呂、貸切風呂、寝湯、檜湯、陶器風呂
（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環式
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するために
浴槽水を回収し殺菌、ろ過、加温して再利用しています。）

加水の状況： 衛生管理の面から60℃まで加温した湯を、入浴に
適した温度に保つため、加水しています。

加温の状況： レジオネラ属菌対策のため60℃に加温しています。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、
浴槽内の塩素濃度を60分毎に記録することにより、
細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成24年11月30日

施設名 清流山水花 あゆの里

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会